◆企 画 名 「KUSP×関大生協 料理企画第8弾 オムライスだよ!全員集合!」

日 程 2016年4月27日(水)

場 所 総合学生会館凜風館2階 生協食堂

参加者数 21 名(ピア・サポータ 6 名、一般学生 15 名)

目 的

本企画は、実家暮らしで料理が得意でない学生や、健康的かつ実践的な料理のことを知りたい一人暮らしの学生などに向けた企画である。健康バランスを考えた献立や調理法を教わることで、学生の健康や自立を促すことを目的とする。また他学部の学生と共同で料理をすることで、学生同士の深い交流を目的とする。

内 容

- ・関大生協の方のご協力のもと、全5班に分かれオムライスの作り方を教えて頂いた。
- ・関大生協の方の実演の後、参加学生がその工程に沿って料理を行った。
- ・一連の作り方の工程の中で、隠し味や卵をふんわり包むコツ、フライパンを上手く扱う コツ等、アドバイスも多く頂いた。
- ・関大生協の方による、食生活相談の時間も設けられた。
- ・参加学生全員でオムライスを食べ、作った感想等を話しながら交流を深めた。

効 果

- ・本企画参加者は普段料理をしない方が多く、関大生協の方からのアドバイスや実際に料理をすることで、料理の奥深さ、楽しさ、難しさを感じる事ができたとの言葉を本企画中に聞くことができた。
- ・本企画で作ったオムライスを家でもう一度作るとの声も多く聞くことができたため、目 的の一つである自立を促すことの一助になったのではないかと考える。

改善点

- ・当日に、不足備品の発覚や急遽使用することとなったマイクの準備により、会場準備に 手間取ったためもう少し正確に事前確認をすべきだった。
- ・本企画の手伝いをしてくれるピア・サポータとの情報共有が不十分であった。
- ・急にオムライス作りを始めてしまい、自己紹介をする時間を設けられなかったため、何 か自己紹介を兼ねたコンテンツを入れるべきだった。
- ・率先して動いていたのが、本企画責任者ではなく、急遽参加して頂いた前副代表であり、 まだまだ力不足である事を痛感した。
- ・全てのスケジュールが押してしまい、予定終了時刻の 19 時 40 分はおろか、凜風館の閉館時刻の 20 時をも超えてしまい、迷惑をかけてしまった。スケジュール管理を徹底すべきだった。

感想

運営側としては、細かなミスが目立ちその面では納得のできない企画になってしまったが、参加学生の楽しそうな姿や、家でも料理をしてみるとの声、関大生協の方からの目から鱗となるアドバイスもあり、総じて満足して頂けた企画になったのではないかと思われる。